令和4年度東成区運営方針課題別取組実施状況

課題 1 安全で安心なまちづくり

【具体的取組1-1-1】 防災

4年度 達成状況

【業績目標】

- ・各中学校避難所運営マニュアルの策定およびそのマニュアルに基づいた実践的な訓練の実施 (目標)令和5年度末までに4校 (実績)3校(令和3年度 2校)
- ・ 災害発生時に分散避難を検討している区民の割合

(目標) (実績)

令和8年度末までに令和3年度比15%増 → 65.9%(令和3年度 58%)

- ・中学校における避難所運営マニュアルの策定と実践的な避難所運営訓練の実施 (目標) 1 校・1 回 → (実績) 1 校・1 回
- ・区民アンケートにおいて、自宅で3日分以上の飲料水や食糧を備蓄している割合 (目標)50%以上 → (実績)44.5%

【具体的取組】

- 新しい生活様式を取り入れた避難所運営にかかる訓練や研修の実施 (目標)6地域 → (実績)8地域
- ・中学校における避難所運営マニュアルの策定と実践的な避難所運営訓練の実施 (目標) 1 校・1 回 → (実績) 1 校・1 回
- ・災害時協力企業等登録制度にかかる協力要請 (目標) 10事業所 → (実績) 16事業所
- L I N E 公式アカウント等を活用した自助や分散避難を中心とした防災啓発 (目標) 80 回 → (実績) 96 回
- ・ 学校園に対する防災講座等啓発活動 (目標)6 校園 → (実績)6 校園
- ・区役所職員等対象の訓練や研修の実施 (目標)5回 → (実績)9回

5年度 主な取組内容

- ・LINE などの多様な手段を活用しながら、分散避難や備蓄の重要性等の啓発を強め、区全体の防災力向上を図る。
- ・災害時要支援者の個別避難計画を、地域・行政が一体となって作成することにより、区内の地域防災力向上を図る。



東陽中学校避難所運営訓練



地域震災訓練



防災出前講座

【具体的取組1-2-1】 防犯·安全対策

4年度 達成状況

【業績目標】

• 防犯対策をはじめ、安全で安心なまちづくりが進んでいると感じる区民の割合 (目標) (実績)

60%維持 → 70% (区民アンケート)

【具体的取組】

- 地域の見守り隊などと連携したあんパトによる地域巡回(随時)
- ・ 就学前児童の防犯啓発(20 箇所の幼保施設のうち 19 箇所)
- 「安全・安心」啓発にかかる動画の啓発(随時)
- 交通安全ハザードマップ(周知交通事故発生場所)周知啓発(ホームページ)
- ・特殊詐欺防止(自動通話録音機)の貸与事業の啓発実施(104台貸与)

5年度 主な取組内容

- ・子ども事案及び増加傾向にある街頭犯罪の抑止に向けて、警察等関係機関との連携のもと、地域の自主防犯活動との連携による啓発活動を積極的に支援するとともに、防犯教室の開催や防犯灯の設置等、防犯対策を推進する。
- ・駅周辺については、歩行者や自転車が安全安心に通行ができるよう、放置自転車をはじめとした車道逆走、事故防止等に対する自転車利用のマナーアップ啓発など地域主導の活動を促進する啓発活動等に取り組む。



幼保施設での啓発活動



区役所作成の動画による啓発活動

課題2 教育・子育て環境の整備

【具体的取組2-1-1】 学校等との連携強化

4年度 達成狀況

【業績目標】

• 学校が地域や区役所からの連携や支援を得られていると感じる学校関係者の割合

(目標) (実績)

80%維持 → 100% (学校教育施策に関する学校関係者アンケート)

• 区役所と連携した事業に満足と感じる学校の割合

(目標) (実績)

80%維持 → 100% (学校教育施策に関する学校関係者アンケート)

【具体的取組】

○区長と学校長・幼稚園長との意見交換の実施:小学校11回 中学校3回 幼稚園2回

○教育行政連絡会の開催:小学校3回 中学校3回

○東成区教育会議の開催:2回

○国際理解推進事業

・海外留学生による出前講座:小学校2校 中学校1校

・海外ボランティア経験者による出前講座:小学校8校 中学校1校

○平和学習の取組み

・平和学習会の実施:小学校(11校) 中学校(3校)

〇人権啓発の取組(憲法週間・人権週間・SNSにおける人権啓発冊子作成)

5年度 主な取組内容

・学校長との意見交換や区政会議、教育会議等を通じて、学校や地域、保護者等のニーズを 把握しながら、引き続き、様々な施策を学校等と連携して展開する。



中学校における平和学習の取組



国際理解推進事業

【具体的取組2-1-2】 電子書籍等を活用した子どもの読書活動推進

4年度 達成状況

【業績目標】

•「本事業が児童・生徒の読書習慣の定着に寄与した」と感じる学校の割合

(目標) (実績)

80%以上 → 60% (学校教育施策に関する学校関係者アンケート)

【具体的取組】

〇「電子書籍定額閲覧サービス」による読書実績(2022年4月~2023年3月)

読書冊数: 小学校 13,284 冊 中学校 4,136 冊読書人数: 小学校 643人 中学校 459人

5年度 主な取組内容

定期的に開催している学校園長との意見交換会の場での情報共有に加え、令和5年度は 当事業がより児童・生徒の読書習慣の定着に寄与できる取組となるよう、学校図書館司 書との連携等を積極的に行う。





電子書籍定額閲覧サービス「School e-Library」

【具体的取組2-1-3】 子どもたちと体験するSDGs (環境教育)

4年度 達成状況

【業績目標】

•「ひがしなり環境・SDGs体験フェスタ」等の参加人数

(目標)

(実績)

延べ 1000 人以上

計 1,177 名

(悪天候等の場合を除く)

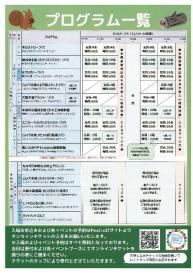
【具体的取組】

令和4年12月24日(土)、25日(日)10時~16時、東成区民センターで開催。 参加者数 24日(土)622名、25日(日)555名、計1,177名

5年度 主な取組内容

令和5年度事業については、森林環境譲与税活用事業の事業審査において、予算配布なし となったため、取り組み予定なし。











【具体的取組2-1-4】 子どもたちと体験する東成区のモノづくり(モノづくり教育)

4年度 達成状況

【業績目標】

•「オープンファクトリー/モノづくり体験フェスタ」の累計参加人数

(目標)

(実績)

500人

→ 約1,000名

(悪天候等の場合を除く)

【具体的取組】

モノづくり体験フェスタを令和5年2月18日(土)10時~16時、東成区民センターで開催。参加者数約1,000名。

オープンファクトリー(工場見学)は新型コロナウイルス感染症対策のため中止とした。

5年度 主な取組内容

・小中学生がモノづくり企業と触れ合う機会を提供し、工場見学やモノづくりを体験する ことで、モノづくりへの興味や関心を喚起し、将来の進路を考えるきっかけとする。









【具体的取組2-2-1】 子育てネットワーク構築支援事業

4年度 達成状況

【業績日標】

・行政や地域の子育て支援の取り組みに満足する子育て世代の区民の割合 (目標) (実績)

80%維持 → 88.8% (保育園等情報展、および乳幼児健診時のアンケート)

•「ひがしなりっ子すくすく・つながるクラブ」: O~6 歳の区民における登録率

(目標)(実績)50%以上 → 58.6%

【具体的取組】

- 〇「ひがしなりっ子 すくすく・つながるクラブ」登録者数:2,248人
- 〇子育て世帯と地域の子育て関係機関とのつながり作りのためのイベントを関係機関との 連携により実施
 - •「ひがしなりっ子 すくすく・つながるフェア」(保育園等情報展)148 世帯参加 (「Web 版ひがしなりっ子 すくすく・つながるフェア」ホームページ公開)
 - 「ひがしなりっ子 すくすくつながるご運動会」65 組参加
 - •「すくすくつながるクラブ スタンプラリー」173人参加
- ○情報発信(facebook82回・メールマガジン 12回・twitter18回)
- 〇子育て情報誌「ひがしなり子育て安心ブック」の作成・配布及び保育施設や子育て支援 機関への配布及び周知

5年度 主な取組内容

•「ひがしなりっ子すくすく・つながるクラブ」を活用し、子育て家庭と地域活動者、地域の様々な資源、協 賛店舗・子育てサークル・子育て支援機関)とのつながりづくりを推進する。









ひがしなりっ子すくすく・つなが るクラブ出張型登録相談会 ひがしなりっ子すくすく・ つながるスタンプラリー ひがしなりっ子すくすくつながる フェア(保育園等情報展) ひがしなりっ子すくすく つながる

ご運動会

課題3 地域における協働による保健・福祉への取組み

【具体的取組3-1-1】地域全体で支え合う体制づくり

4年度 達成状況

【業績目標】

• 地域福祉活動サポーターによる要支援者等への支援件数(訪問、相談等)

(月標)

(実績)

5,000 件以上 →

5,676件

【具体的取組】

- ・地域福祉活動サポーターによる要援護者等支援件数(訪問、相談等):5,676件
- 在宅医療・介護連携の推進にかかる講演会・連絡会の開催:57回
- ・地域の課題共有、解決検討の場の運営:22回
- ・地域福祉に関する啓発の取組み 2回

5年度 主な取組内容

・地域の身近な相談支援窓口を担う地域福祉活動サポーターを継続して配置し、要援護者への支援コーディネートや地域福祉活動の活性化を行う。また、「おまもりネット事業」を活用した地域におけるつながりづくりを支援する。



食車サービス



子育てサークル



おまもりネット出張相談会



おまもりネット手帳

【具体的取組3-2-1】 ライフステージに応じた健康づくり事業

4年度 達成状況

【業績目標】

• 健康づくりに関する取り組みに興味を持つ区民の割合

(目標) (実績)

80%維持 → 86% (区民アンケート)

・身近な地域において、健康づくり(運動と栄養など)に関する啓発講座を実施 (目標) (実績)

各校下(11校下)1回以上 → 各校下(11校下)2回以上実施

【具体的取組】

- 食生活改善推進員協議会と連携し、区内の中学校での食育講座の実施: 5回(4校+前年度未実施の1校)
- 生活習慣病予防をテーマに健康教育を行うイベントを食育展と同時開催
- 百歳体操23会場中全ての会場で継続実施
- 身近な地域で健康づくりに関する啓発講座を実施(各校下: 2回以上実施)
- ・区民の健康づくりに活かしていただくために、「健診案内」や「健康づくり リーフレット」を区内郵便局等や区のイベント時に配架・掲示し周知

5年度 主な取組内容

○食育に関する知識の普及に取り組み、ライフステージ(各年齢層)に応じて、区民が主体的・継続的に健康づくりに取り組める環境づくりを推進する。

○健康寿命を延伸するため、介護予防活動として「いきいき百歳体操」の普及啓発および 継続開催を支援する。



食育&健康セミナー



体操開催時ののぼり



健康情報誌の作成

課題4 SDGsの視点による区民主体のまちづくりの推進

【具体的取組4-1-1】 地域の実情に即したきめ細かな支援

4年度 達成状況

【業績目標】

・地活協の構成団体が、地活協に対し地域の実情やニーズに即した支援が実施されていると思う割合

(目標) (実績)

前年度実績値以上 → 86.3%

(R3 年度実績: 78.9%) (地域活動協議会の構成団体に対するアンケート)

【具体的取組】

- •3年度に引き続き、地域住民による「常駐」型の支援に取り組み、5地域で配置した。
- 地域資源発掘のため実施した企業アンケートをもとに、地域貢献に意欲のある企業を 訪問し、具体的な連携に向けた素地を作った。
- ・地活協の自律運営の基礎的資料となる運営及び会計マニュアルを作成し、地活協の意義や役割を含め地域に周知した。またマニュアルを活用した5年度補助金申請にかかる事務手続きを迅速かつ円滑に進めた。
- ・東成区・城東区合同「マチ・ミライ交流会」として、各 2 地域の事例発表を行い、防 災をテーマにした地域交流や町会の役割等を学ぶ機会とした。

5年度 主な取組内容

- 地活協の自律的な地域運営に向け、自主財源獲得や企業等との連携、会計処理能力の強化、ICTの活用など、地域の実情に即したきめ細やかな支援を継続して行う。
- ・地域住民による「常駐」型の支援体制をはじめ、より地活協のニーズに即した効果 的かつ安定的な支援のあり方等について検討を進める。
- ・地域活動の継続・拡充のベースとなる環境づくりに向け、自治会・町内会単位(第 ー層)の活動の活性化に対する支援を行う。
- ・地活協の意義や求められる機能の理解促進に向け、働きかけや発信を行う。



運営マニュアル・会計マニュアル



東成区・城東区合同「マチ・ミライ交流会」

【具体的取組4-2-1】 地域・社会課題解決に取り組むための企業と地域・学校等による連携促進

4年度 達成状況

【業績月標】

ひがしなりソケットから生まれた各プロジェクトの年間計画目標に達した件数 (目標) (実績)

5件 → 5件

【具体的取組】

- ひがしなりソケットが地域・社会課題解決の取組を推進するための事業への協力・ 広報の実施(5回)
- 東成区 SDGs 宣言制度を創設し、広報、宣言のPR(令和5年3月末時点で73件の宣言を受付)
- 東成区 SDGs 宣言をした事業者・団体等を対象にした研修会等を実施(1回)

5年度 主な取組内容

•区民や企業・団体・その他のステークホルダーの SDGs (持続可能なまちづくり) への参画を促進する仕組みに対する支援を行うとともに、地域の魅力発信に取り組む。







東成区 SDGs 宣言書

カードゲームの実施

東成区 SDGs ワークショップの実施